

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無記名	事業所対応・状況・工夫
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	5	1		定員10名が全員揃うときは、狭く感じてしまうので複数の部屋で過ごさないように声掛けやプログラムを用意する。
	②	職員の配置数や専門性はあるか	11	4	2	2	人員基準である児童発達支援管理責任者、常勤の保育士、児童指導員が常時2名配置されております。その他従業員は利用者に合わせてスタッフの確保しています。
	③	事業所の施設等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	6	1		事業所が2階にあり、エレベーターはありませんが、事業所内は、手すりや段差がないような構造になっております。また、状況によって、肢体不自由な方も受け入れております。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で放課後等デイサービス計画が作成されているか	11	4	2	1	利用開始から半年に一度見直しを行っております。利用者状況に合わせて随時個別支援計画書の変更を行っています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	4	0		曜日と週単位でプログラムを固定にし、プログラムの内容は、毎月異なる支援を行っております。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいがない子どもと活動する機会があるか	4	6	6	2	現在は行っていません。高齢者との交流は定期的に行っています。外出などを通して交流のプログラムを増やしていく。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	1		利用開始の際に丁寧に説明しております。わからないことがあれば、随時電話などで対応しております
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	13	5	0		利用の様子は、連絡帳に記入しております。送迎時など気になる様子は直接話したり、電話などの連絡を取っています。
	⑨	保護者に対して面倒や育児に関する助言等の支援が行われているか	4	11	2	1	最低半年に一度、面談は定期的に行っています。相談がしやすい環境を整備していきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	6	10	1	現在は実施しておりません。今後は、保護者様の方が定期的に事業所を見学できる機会を開催予定です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	7	0	2	苦情には、真摯に迅速かつ適切に対応しております。苦情については、必要に応じて保護者様に書面で配布します。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	2	0		メール・電話・マチコミ・FAXを活用して送迎時間や伝達事項などを保護者にお伝えしております。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概念や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発言しているか	17	1	0		月に1回ひまわりキッズ通信を発行しております。自己評価は年に一度、有限会社ひまわり介護のホームページで公開していきます。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	16	1	0	1	利用者様の情報は、事業所で厳重に保管しております。公表する物に対しては、保護者様の同意を得ています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知説明されているか	17	1	0		緊急時・防犯・感染症マニュアルは作成して、事業所で掲示してあります。また、緊急時・感染症マニュアルは、保護者の方に配布してあります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	2	0		現在、年に2回（4月10月）1週間を通して、地震・火災を想定とした避難訓練を実施しております。また、防犯センターなどに見学に行き、非常災害への対応・関心を高めております。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	0		日々の療育を通して子どもたちに多くの笑顔を見ることができています。今以上に子どもたちが満足して過ごしたり、多くの事を学ぶ場所になるように、様々なプログラムを用意していきたいと考えております。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18	0	0		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	0	プログラムを少人数制にし、限られた指導訓練室を有効活用する配慮を行っています。また、時間に合わせて個室を利用し、集中して取り組める環境を作っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	0	放課後等デイサービスの基準上は適切であるが、利用者状況によって適切な職員配置や専門性の高い職員育成を研修や経験を通して目指していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	2	構造上、事業所が2階にあるが、肢体不自由の方も利用状況によって受け入れを受け入れています。外出の場合も下見を行い、利用しやすい配慮を行っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	1	毎回、一日の流れや利用者状況を確認し、利用終了後に反省会を行い、改善点や引き継ぎ事項を確認しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	年に1度実施しており、それに対する研修を行ない、スタッフが現在の状況把握をしてもらい、共通意識で支援できるようにしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	2	1	今年度より前年度の自己評価表を事業所のホームページにて公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	2	実施していない。今後法人を通して外部評価を検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	事業所の研修は、定期的に行っており、他の事業所と合同研修会を実施しています。また、その他にも外部研修に積極的に参加していきたい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	日々の様子を援助記録書としてまとめ、利用者のニーズを聞き取り、総合的に支援を見直し、最低半年に一度は、個別支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	利用者の状況やニーズがわかりやすくなるような独自のアセスメントツールを使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	事前にミーティングを行い、担当者を中心に適切なプログラムを立案している。イベントについては、担当を作り、スタッフ全員で立案・実行をしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0	曜日、週で子どものニーズに合わせたプログラムを立案し、利用者が充実する工夫を行っています。祝日などにはイベントを実施しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	個々の課題を明確にし、利用時間に応じて支援計画を毎回設定し、実行している。長期休みには、時間をかけて課題に取り組む計画を検討しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	0	集団活動は、曜日・週間で様々なプログラムを用意している。今後は個別活動を利用者のニーズに合わせて、実施予定です。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	毎回、事前ミーティングを実施し、役割や流れ、利用者状況、引き継ぎ事項などを確認しています。送迎などで参加できないスタッフには、日誌を通して確認してもらいます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	毎回反省会を行い、送迎などでミーティングに参加出来ない方は、ミーティングでの振り返りを記録し、送迎後に確認が出来る体制を作っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	毎回利用時は、利用者の変化や様子等を援助記録書に記録し、気になる点は反省会で共有しています。また、それを基に個別支援計画に作成しています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	0	個別支援計画を作成するときは、保護者に質問票を記入してもらい、日々の様子を踏まえた上で、必ず職員と支援検討を行い、適切な計画を立案しています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5	2	0	生活訓練や制作、調理、交流会、イベントなどを様々なプログラムを組み合わせる支援を行っています。利用者には、様々な経験を通して療育を行っています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	児発管が中心となり支援は行っており、児発管が支援会議に参加しています。また、保護者の許可を得て、事業所の情報を相談支援事務所と共有しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	学校には前日までに送迎時間を確認し、保護者とは前日に利用時間を確認し、学校・保護者と情報共有に常に心がけています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	5	1	現在該当する方はいないが、医療機関とは連絡体制を設置し、万が一の場合にも対応が出来るようにしていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	5	1	契約時に就学前の情報を頂き面談を行っています。保育園など今後は情報共有と連携に努めていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5	1	新たな事業所や学校などに進学される際は、必要に応じて情報提供ができるように資料を保管しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	3	現在は、専門性の高い研修に参加して、アドバイスをもらっています。今後は専門機関と積極的に連携を実施したい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	3	今年度は、保育園交流を実施しています。外出先の施設では、障がいのない子どもたちと一緒に利用しています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	2	地域での研修会や協議会に積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	保護者とは、連絡帳で日々の様子を報告するとともに、電話やメール等活用しながら、保護者と共通理解に心掛けています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	2	プログラムとしてはペアレント・トレーニングを行っていないが、接し方や障がい特性などのアドバイスをし、保護者と共に向き合っています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	契約時に丁寧に説明するよう心掛けています。利用について変更がある場合は、書面でお知らせしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	最低半年に一度の面談して、学校の様子や子育ての悩みなどを聞き入れ、その他にも常に相談の受けれる体制を取っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	6	保護者会は行っていないが、保護者同士が関われるプログラムなどを今後は検討しております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	苦情や事故に対しては、速やかに真摯に対応するよう心掛けている。重大な苦情や事故については、書面で利用全員に周知しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	月に一度ひまわりキッズ通信として配布しております。イベント、外出など新しいプログラムの際は、その都度詳細をお知らせしております。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	契約時に保護者に個人情報に関する同意書を取り交わすなど十分注意して行なっています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	意思疎通がしやすいように常に創意工夫し、保護者とは常に連絡を取るよう心掛けています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	7	現在、地域住民と直接関わることはありませんが、今年度はお祭りなど地域行事に参加しています。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0	各マニュアルを作成し、すぐに使用できる場所で保管しています。マニュアル変更がある場合は、最新版を保護者へお知らせしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	年に2回利用者全員が参加出来るように、地震・火事を想定した避難訓練等を行なっています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	1	虐待防止の研修は、毎年開催し、全職員が参加するようにしている。また、虐待に対する基準を事業所で定めて取り組んでいきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	3	0	現在、身体拘束を行ったことはないのですが、保護者・事業所が双方で身体拘束が必要と判断した時は、事前に面談し、個別支援計画を作成・同意を得た上で、実施します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	1	アレルギーは、事前に確認し、指示書がある場合はそれに沿って食事提供をしております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2	0	ヒヤリハットは作成しており、定期的に研修として従業員に周知していく予定です。